

令和五年を迎えて
新年明けまして
おめでとうございます

会長 安藤 文隆

新年あけましておめでとうございます。昨年永見会長から会長職を引き継ぎました安藤です。維持会員の皆様には、気持ちも新たにお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、当会の目玉事業でもある「中野区検定」は9回目を迎える受検者は昨年より増加しました。コロナの影響も少なくなり万全の対策を施し実施することができました。改めて心より厚くお礼申し上げます。

また、バスを利用しての「史跡めぐり」ですが第2回目は参加者が少なくやむなく中止とした次第です。

しかし、区内史跡めぐりは、実施

一方では、永年当会を援助いたいた維持会員が減少傾向にあります。維持会費等により運営されている既存事業の充実や活発な活動を開拓するためには維持会員の増員が求められています。

今後とも本会の発展のため一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



会長 安藤 文隆

したいと思っています。
一方では、永年当会を援助いたいた維持会員が減少傾向にあります。維持会費等により運営されている既存事業の充実や活発な活動を開拓するためには維持会員の増員が求められています。

今後とも本会の発展のため一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



公益財団法人
中野区教育振興会
発行所 中野区野方1-35-3
中野区立
教育センター分室内
TEL 03-3228-5544
<https://nakanoku-eps.or.jp/>



令和5年 元旦
公益財団法人
中野区教育振興会
会長 安藤文隆
副会長 高山義章
副会長 関宮雄
副会長 加藤拓磨
役員一同

第9回中野区検定の「問題」と
（日）中野区産業振興センターにおいて、コロナに対する対策を施し、午前10時から実施しました。

出題した問題は、時事・区の行政に関する事、中野区に関する地理や歴史、有名人の事、中野区のお寺や神社に関する事等々と多岐にわたっています。

問題作成に当たっては、一般市民の方から寄せられた問題を採用するなど、また、過去問の取り扱いや新たな問題の創作等、頭を痛めながら取り組みました。

受検者数は50人でした。年齢は11歳から76歳まで、そして、杉並区、立川市、調布市、神奈川県・埼玉県・千葉県・静岡県など他県区市からの応募もありました。またのしり博士は8人誕生しました。

ものしり博士認定授与式は令和5年1月13日（金）午後4時より中野区役所にて行います。

第9回中野区検定 中野のホシ☆ものしり 博士が8人誕生！

「解答」の抜粋については中野区教育振興会ホームページ
<https://nakanoku-eps.or.jp/>で見ることができます。



HPQRコード



ものしり博士缶バッヂ

事業としましては、会報の発行・史跡めぐり・中野区検定・教育功労者表彰・奨学生支援・小中学校教育研究助成・中学生ボランティア表彰などがあります。詳細は、ホームページで紹介しています。

○年間維持会費 1口 千円

☆個人年会費 3口 三千円以上

☆団体・法人会費 5口 五千円以上